

第7次豊川市総合計画策定のための
豊川市のまちづくりを考える
団体アンケート調査報告書

豊川市

令和6年12月

目 次

1. 調査概要.....	3
(1) 調査目的.....	3
(2) 調査方法.....	3
(3) 配付・回収結果.....	3
2. 調査結果.....	4
(1) 豊川市のまちの良いところ（魅力、特徴など）	4
(2) 豊川市のまちの物足りないところ（課題、問題点など）	6
(3) 「住み続けたい」まちにするために必要な取組（事業など）	8
(4) 「訪れたい」まちにするために必要な取組（事業など）	10
(5) まちづくりについての意見.....	12
3. 調査票等.....	14

1. 調査概要

(1) 調査目的

第7次豊川市総合計画の策定にあたり、これからの豊川市のまちづくりにおける課題や必要な取組みなどについて、市内で活動する公共的団体やボランティア・市民活動団体の意見を聞くため、記述式のアンケートを実施した。

(2) 調査方法

ア 調査対象

市内の公共的団体及びとよかわボランティア・市民活動センターに登録しているボランティア・市民活動団体から無作為抽出した団体 200 団体

イ 調査期間

令和6年6月下旬～令和6年7月31日

ウ 調査方法

郵送配付・郵送回収とWEB回答を併用

(3) 配付・回収結果

表 1-1 配付・回収結果

配付数	200 件
回収数	112 件（郵送 64 件、WEB 48 件）
回収率	56.0%

表 1-2 配付・回収状況内訳

	団体分類	配付数（件）	回収数（件）	回収率（%）	割合（%）
1	保健、医療、福祉	70	39	55.7	34.8
2	社会教育	4	3	75.0	2.7
3	まちづくり	3	2	66.7	1.8
4	学術・文化・芸術・スポーツ	35	19	54.3	17.0
5	環境保全	17	8	47.1	7.1
6	災害救援	3	2	66.7	1.8
7	地域安全	12	6	50.0	5.4
8	人権擁護・平和	2	0	0.0	0.0
9	国際協力	2	1	50.0	0.9
10	男女共同参画	3	0	0.0	0.0
11	子どもの健全育成	33	20	60.6	17.8
12	情報化社会	1	1	100.0	0.9
13	職業能力開発・雇用機会拡充	2	0	0.0	0.0
14	消費者保護	1	0	0.0	0.0
15	市民活動団体支援	3	3	100.0	2.7
16	公共的団体	9	8	88.9	7.1
	全 体	200	112	56.0	100.0

2. 調査結果

- ・第6次総合計画の政策分野に基づき、意見の分類及び件数の集計を行った。
- ・1つの回答に複数の政策分野に関する内容が含まれている場合、それぞれの件数に計上しているため、回答数と意見の合計数は一致しない。
- ・意見数が多い分類について、代表的な意見を「」書きで原文をもとに掲載した。

(1) 豊川市のまちの良いところ（魅力、特徴など）

問1 豊川市のまちの良いところ（魅力、特徴など）はどのようなところだと思いますか。

買い物が便利など、「産業・雇用」に関する意見が50件で最も多かった。次いで、交通の便がよいなど、「建設・整備」に関する意見が48件と続いた。

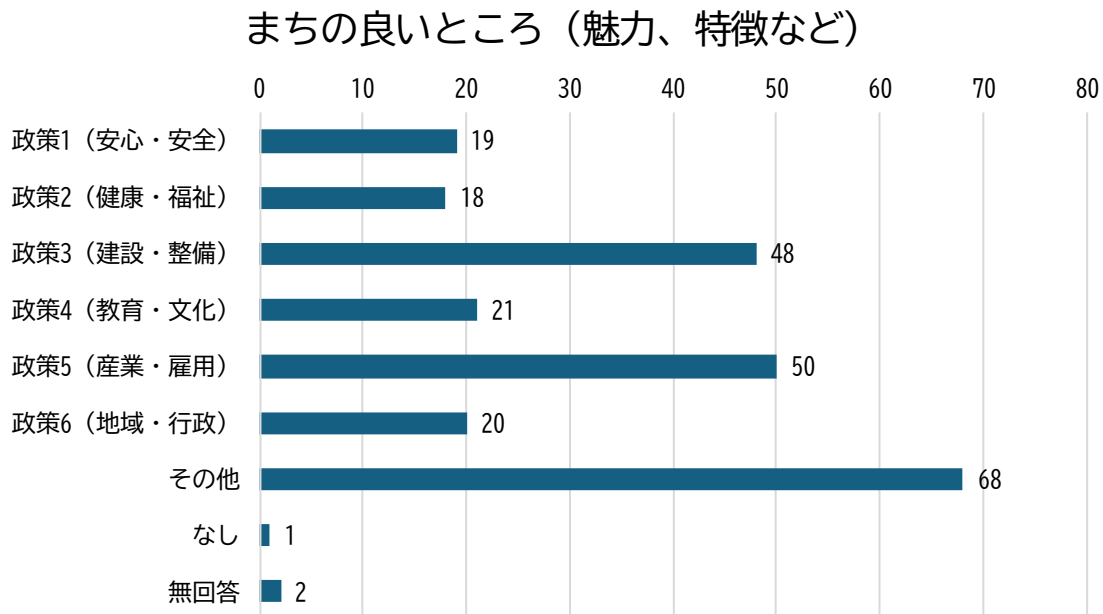


表2-1 まちの良いところ

(件)

政策1 (安心・安全)	19	災害が少ない	11
		治安がよい	3
		ごみ収集が徹底され、きれい	3
		その他（自然環境が良好に維持されている、環境に関心がある人が多い）	2
政策2 (健康・福祉)	18	子育てしやすい（子育て支援、医療支援、など）	8
		病院・医療機関がある	7
		その他（福祉施設がある、社会福祉協議会の方の対応が早く丁寧、食育に関心のある人が多い）	3

政策3 (建設・整備)	48	交通の便がよい（ＪＲ・名鉄、東名高速、バイパス、都市へのアクセス、渋滞が少ない、など） 「市内にはＪＲ線、名鉄線が通っており、鉄道利用で近郊に出られる。また、高速道路のＩＣも２ヶ所あり、近日中には国道２３号蒲郡バイパスの豊川為当ＩＣも完成することで、道路交通網も充実してくる。」	27
		公園緑地が多い（赤塚山公園、ぎょぎょランド、ふるさと公園、など） 「自然（山、川、海）が多く、気持ちよく暮らせる。その自然とうまく調和のとれた公園などが良い。例えば赤塚山公園、ふるさと公園など。」	15
		住環境がよい（団地がきれい、高層住宅が少なく落ち着いている、過密していない、自然と街が程よく配置されている）	4
		その他（コンパクトシティ化が望める、佐奈川沿いの桜並木）	2
政策4 (教育・文化)	21	文化活動がさかん（文化事業・講座、伝統・芸術活動、文化的なものが生まれやすい土壌、など）	9
		歴史的資源が豊か（豊川稲荷、神社・仏閣、史跡、など）	6
		スポーツ施設が充実（サッカー場、テニスコート、野球場）	3
		教育が行き届いている（学校教育、生涯学習）	2
		スポーツ活動の表彰制度がある	1
政策5 (産業・雇用)	50	買い物が便利 「小型商店も多数あり、大型商業施設もあるので買物が便利で市外にでなくても生活に困らないところ。」	24
		農業・商業・工業のバランスがとれている 「農業・工業・商業のバランスも良く感じます。平均的に住みよいまちだと思えます。」	9
		農作物が豊富	9
		観光資源がある	3
		工業が発達している	2
		その他（一定の企業数がある、企業誘致がさかん、就労の場がある）	3
政策6 (地域・行政)	20	地域のつながりがある	7
		多くの行事がある	4
		市民活動がさかん	4
		その他（公共施設の使い勝手がよい、行政の方の対応が早く丁寧、関係人口が多い、広報に手話動画がある、平和宣言をし、戦争遺産を守っている）	5
その他	68	山、川、海など、自然環境に恵まれている 「山・川・海があり、温暖な気候に恵まれている。」	40
		都市規模、産業などのバランスがとれている 「都会と田舎の中間的雰囲気、ゆったりした環境。」	13
		気候が温暖で過ごしやすい	9
		住民の気風が穏やか	2
		人口増で勢いがある	2
		その他（とよがわに由来する市名、街全体が静か）	2
なし	1	大きな魅力は少ない	1
無回答	2	—	2
合計	247		

(2) 豊川市のまちの物足りないところ（課題、問題点など）

問2 豊川市のまちの物足りないところ（課題、問題点など）はどのようなところだと思いますか。

行財政運営上の課題など、「地域・行政」に関する意見が34件で最も多かった。次いで、公共交通機関が不便など、「建設・整備」に関する意見が33件と続いた。

まちの物足りないところ（課題、問題点など）

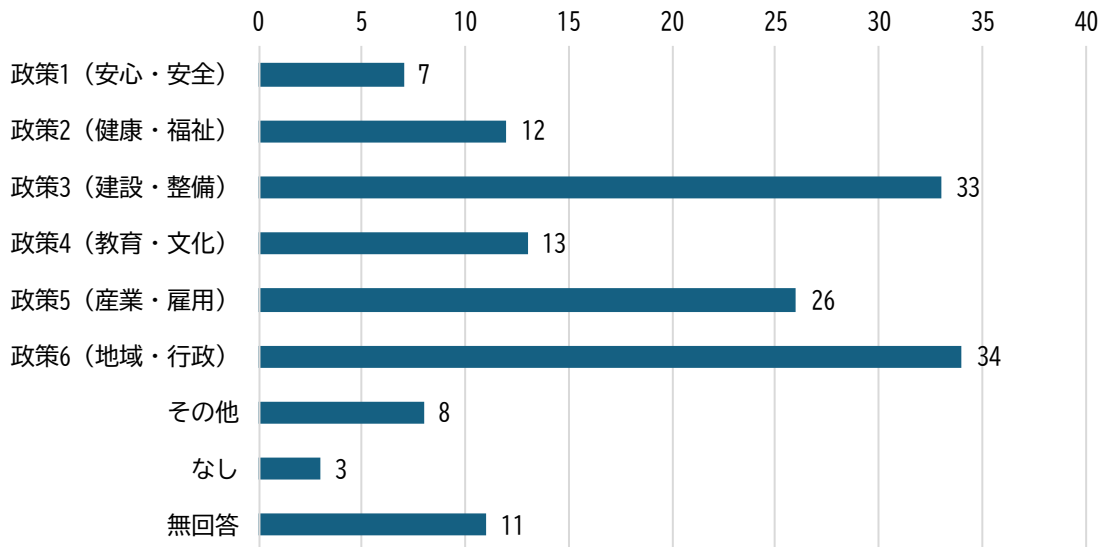


表 2-2 まちの物足りないところ (件)

Policy	Count	Issues	Count
政策1 (安心・安全)	7	災害が心配、防災対策が不十分	5
		その他 (災害ボランティア参加者が少ない、治安が心配)	2
政策2 (健康・福祉)	12	子育てサービスの充実が必要 (こども園・幼稚園・児童クラブが少ない、子育て支援の充実)	6
		高齢者施策の充実が必要 (催し物、運動などを通じた高齢者の活動促進)	3
		その他 (障害者施策の充実、健康づくり (地元食材提供)、介護、子育ての環境は整っているが、点ではなく面で支える必要がある)	3
政策3 (建設・整備)	33	公共交通機関が不便、車が欠かせない (コミュニティバスが少ない、交通機関の連携が不十分、など) 「公共交通機関で移動できる地域が限られていて車がないと生活ができない。」	18
		道路整備・改良が必要 (道路の状態が悪い、生活道路が狭い、雑草が目立つ、など) 「車道の整備が行き届いておらず、ラインが消えている、舗装がはがれている、穴のあいた所があるなど、歩くのが不安だったり、道路がへこんでいて雨の日に車に水をかけられたりすることもある。」	10
		駐車場が少ない	2
		公園等の修繕が必要	2
		空家の増加	1

政策4 (教育・文化)	13	教育の充実が必要(大学・研究施設の誘致、生涯学習社会、小学校区の見直し・柔軟化)	4
		文化事業の充実が必要(音楽イベント、芸能人の招聘、歴史)	4
		文化施設の充実が必要(美術館、博物館、図書館の設備)	3
		市民プールがない	2
政策5 (産業・雇用)	26	観光の振興(名所が少ない、豊川稲荷の集客力の活用)	7
		中心市街地(中心地がない、中心市街地の活気がない)	5
		産業の振興(成長戦略のアピールポイント不足、ソフト産業・アニメ産業、赤塚PAスマートインター整備、港の活用)	4
		商業の振興(大型店舗の影響、御津町の商業、喫茶店が少ない、プレミアム商品券のあり方)	4
		農業の振興(地元の新鮮な食材提供、バラ生産の認知度)	2
		その他(企業認知度の低さ(優れた会社のPRが不十分)、優良企業の誘致、宿泊施設がない、コンベンション施設がない)	4
政策6 (地域・行政)	34	行財政運営上の課題(市民に寄りそった支援、公金の適正支出、市全体のエリア・デザインの明確化、中学校区単位でのコミュニティ施設の整備、など)	11
		地域のつながりの希薄化(町内会加入率の減少、行事の後継者不足、人が集まる場所の分散、など) 「外部から流入した人達の地域参加を目指す取組が弱い。」	8
		ボランティア活動への理解・支援(ボランティアへの関心の低下、市民間・団体間の横のつながりが弱い) 「昨年の豪雨災害の時ボランティアセンターを開設したが、市民ボランティアが少なかった。知らない人も多かったと思うが他人事のよう。」	7
		公共施設に関する課題(コミュニティ施設が少ない、地域にある施設の維持管理が不十分、など)	4
		開かれた行政の必要性(広聴の仕組み、行政の透明化・バリアフリー)	2
		地域間連携の必要性(近隣都市との連携)	2
その他	8	子どもの減少、1人暮らし老人の増加、荒地の増加、地域の良さが生かし切れていない、活気がない、平均的ゆえに魅力に欠ける、など	8
なし	3	—	3
無回答	11	—	11
合計	147		

(3) 「住み続けたい」まちにするために必要な取組（事業など）

問3 多くの人に「住み続けたい」と思ってもらえるような豊川市にするために、市ではどのような取組（事業など）が必要だと思いますか。

子育て支援の充実など、「健康・福祉」に関する意見が46件で最も多かった。次いで、地域コミュニティの推進など、「地域・行政」に関する意見が39件と続いた。

「住み続けたい」まちにするために必要な取組
（事業など）

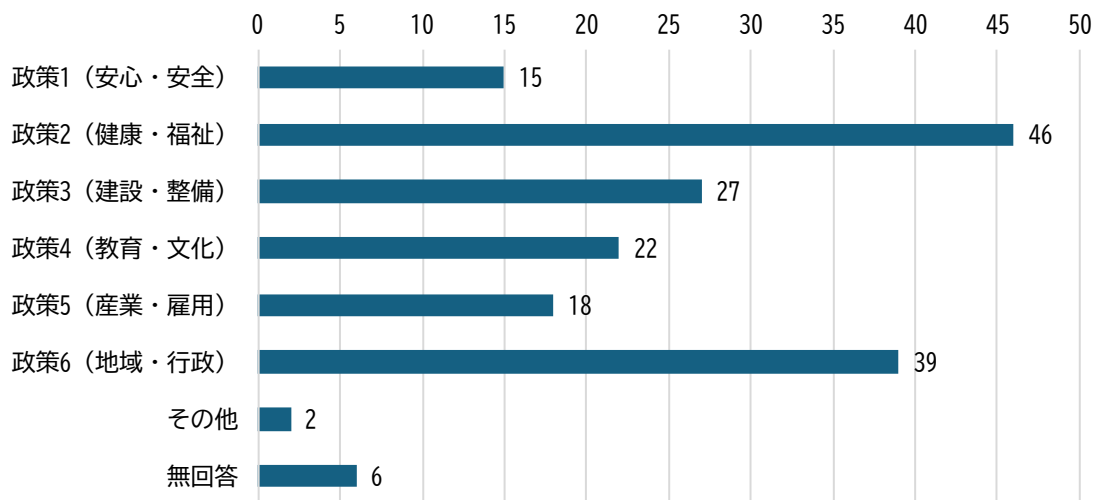


表 2-3 「住み続けたい」まちにするために必要な取組 (件)

政策1 （安心・安全）	15	安心・安全の充実（防犯・防災対策、災害ボランティア活動） 「近年、全国各地で大雨による被害が報道されていますが、豊川市においても下水道（排水口）や内水氾濫が考えられるため、その見直しをしてほしい。」	11
		きれいなまち（ごみ出し、ごみ処理、美化、下水道）	4
政策2 （健康・福祉）	46	子育て支援の充実（子育てと仕事の両立支援、学童保育、経済的支援など） 「若者が希望を持てるような取組が必要。若い世代が住みたい、子育てしたいと思えるような取組。すぐには結果が出ないが10年～20年後を考えて取り組んでほしい。」	29
		福祉の充実 「社会的な弱者（シングルマザー、低所得者、生活保護者等）支援 金銭的支援以外にも職業支援、子育て支援を通して全ての市民が豊川はいいなと心から思えるようになれる市民行政連帯の取組推進を希望する。」	11
		医療の充実（市民病院の基幹機能強化など）	4
		健康づくり（健診の充実など）	2
政策3 （建設・整備）	27	公共交通機関の充実（路線バス、コミュニティバス、タクシーなど） 「超高齢社会を迎え、運転免許の返納等で外出が困難。鉄道、バス、タクシー等の総合的体系の構築が必要。」	21
		公園の充実（だれでも行ける広い公園など）	5
		道路の整備・改良（狭い道が多い）	1

政策4 (教育・文化)	22	教育の充実(大学の誘致、教職員の充実、経済負担の軽減、不登校児童の支援、地元食材のオーガニック給食)	11
		文化・スポーツ施設の充実(文化ホール、生涯学習センター、図書館、屋外市民プール、アスレチックスポーツ複合施設)	7
		文化・スポーツ事業の充実(ハーフマラソン、地域の運動会など)	3
		歴史文化の継承	1
政策5 (産業・雇用)	18	農業の振興(自然農法支援、農業体験・見学の導入など)	5
		就業機会の充実(企業誘致・育成)	4
		産業まちづくり(市と企業が協力してPR)	4
		働き方改革(子育て世代、中小企業でも)	3
		商業施設等の充実(中心地以外での移動スーパーへの補助など)	2
政策6 (地域・行政)	39	地域コミュニティの推進(地域の連帯の維持、地域での助け合いの意識啓発、皆が支え合い、見守る施策の強化)	7
		公共施設の充実(いきいの場の整備、市民の利用優遇、など)	7
		イベントの開催(住民・行政との交流促進、イベントの宣伝強化など)	6
		健全な行財政運営(議員・職員の意識改革、市全域の発展の必要性)	5
		協働のまちづくり(多様な人・組織の協力、自らで解決する意識啓発)	4
		市民活動支援(ボランティア活動の促進・支援、話し合いの場の設置)	3
		税負担の軽減	2
その他(多文化共生の推進、丁寧な説明と市民の納得、身近な相談窓口など)	5		
その他	2	共同墓地が必要、すべての人が笑顔で挨拶できると良い	2
無回答	6	—	6
合計	175		

(4) 「訪りたい」まちにするために必要な取組（事業など）

問4 多くの人に「訪りたい」と思ってもらえるような豊川市にするために、市ではどのような取組（事業など）が必要だと思いますか。

情報発信の充実など、「地域・行政」に関する意見が49件で最も多かった。次いで、観光の振興など、「産業・雇用」に関する意見が42件と続いた。

「訪りたい」まちにするために必要な取組
（事業など）

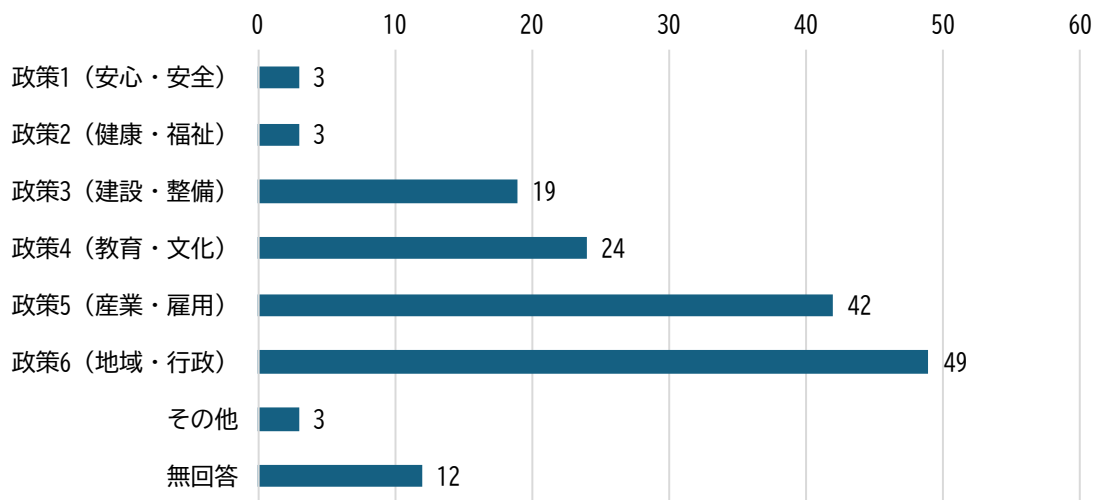


表 2-4 「訪りたい」まちにするために必要な取組 (件)

政策1 （安心・安全）	3	自然環境の保全	1
		きれいなまち（ごみや田畑の雑草が放置されていない）	1
		通学路の安全対策	1
政策2 （健康・福祉）	3	子育て支援の充実	1
		新型コロナウイルス対策	1
		健康ウォーキングの推進	1
政策3 （建設・整備）	19	交通の利便性向上（道路・駐車場の整備、バスの充実など） 「他府県を訪れて「また来たい」と思ったのは、時間を有効に使える交通の便の良さ。道に迷わない道路案内板のある安心感。公共の施設や道路脇のトイレや水のみ場の部分開放。駅職員、バス運転手などの観光案内知識に、市全体の居心地の良さが伝わる…e t c. つまり市が「点から面の誘致事業」を進めることだと考えます。」	11
		公園の整備・活用（赤塚山公園、東三河ふるさと公園など）	5
		市街地の整備（豊川駅前再開発を通じた豊川稲荷周辺の活性化）	2
		きれいなまち（空地、空家、看板）	1

政策4 (教育・文化)	24	歴史・文化資源のPR 「各地域に残り続けている伝統的なお祭りなどを紹介して支援して欲しい」	11
		歴史・文化資源の保全・活用	7
		文化・スポーツ事業の充実(音楽フェスやプロスポーツ、スポーツイベント、コンサートや演劇)	3
		文化・スポーツ施設の充実(ホール、スポーツ・文化合宿施設)	3
政策5 (産業・雇用)	42	観光の振興(観光名所・周辺の活性化、観光ルート・ツアー、体験イベント、特産品、グルメ、宿泊施設の充実、観光ボランティア)	30
		多様な主体間の連携(市民、企業・団体、行政)	4
		商業施設等の誘致(大型量販店、宿泊地となるキャンプ場)	3
		中小規模事業のPR(農業・商業・製造業など)	2
		その他(施設間の協力・連携(豊川稲荷と大型商業施設などの有機的結合)、農業の振興(遊休農地の活用)、イベントの開催(大型商業施設の活用、グルメフェア))	3
政策6 (地域・行政)	49	情報発信の充実(観光地・名産等のPR、他自治体との連携、ロケ誘致、SNSの活用) 「観光という面では少し弱いと思うので、官民一体となり、近隣都市との連携を強化し、観光ルートを築く。それを独自のSNSやインフルエンサーからの発信により、日本国内はもちろん海外へもPRしていく。プロダクトデザイナーと契約し、まちの良さを上手に底上げPR出来るようにサポートしていただく。」	24
		施設・設備の充実(集客力の高い施設、来訪の目的となる施設、十分な駐車場とトイレ、「訪れたい」と思わせる公共施設と商業施設の再編)	10
		イベント等の開催(近隣自治体との連携など) 「近隣市町村のイベントで交流し、体験し合い学ぶ。イベントのボーダレス化。」	9
		市政への参画推進(行政・企業・市民・ボランティアの連携、新たな意見やアイデアに基づく公民連携事業、転出市民を対象とするアンケート調査の実施)	3
		健全な行財政運営(計画の着実な推進、戦略的取組、新庁舎建設の熟慮)	3
その他	3	まちづくりの方向性を定める必要がある	3
無回答	12	—	12
合計	155		

(5) まちづくりについての意見

問5 その他、豊川市のまちづくりについて、ご意見がありましたら自由にご記入ください。

交通利便性の向上など、「建設・整備」に関する意見が20件で最も多かった。次いで、市役所に対する意見など、「地域・行政」に関する意見が19件と続いた。

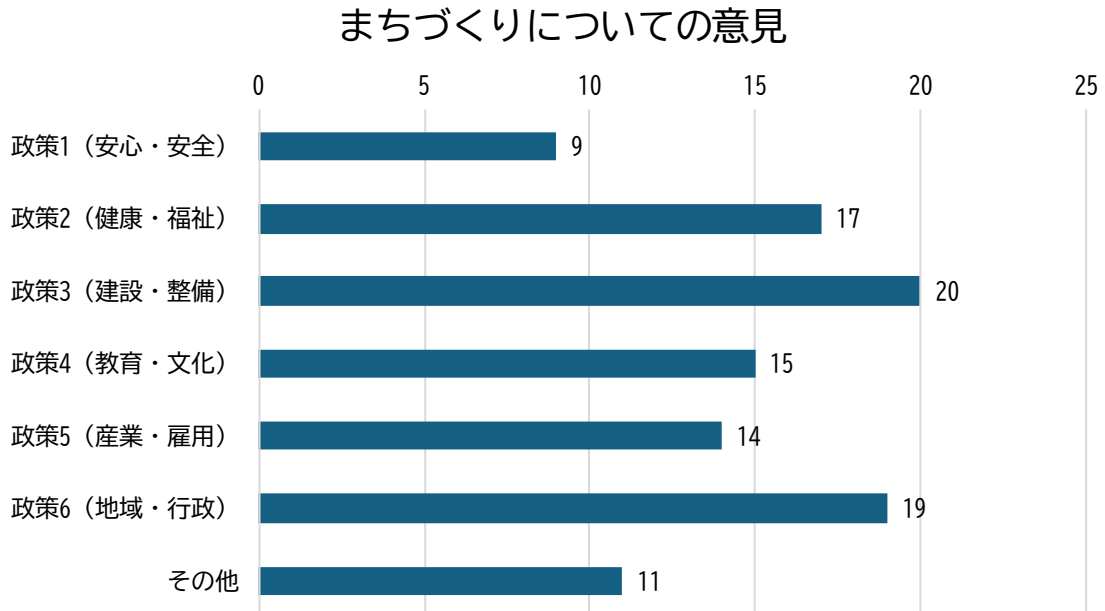


表 2-5 まちづくりについての意見 (件)

政策1 (安心・安全)	9	防災対策（消防団員の減少、豊川の有効活用、津波対策・大雨対策、危機管理体制の構築）	7
		その他（交通安全（ルールの徹底）、太陽光パネル設置による自然・農地破壊を条例で防いでほしい）	2
政策2 (健康・福祉)	17	子育て支援の充実（教育、居場所、こども食堂、親育ち、住宅政策）	12
		福祉の充実（認知症対策、介護人材の不足・待遇改善、老人にやさしいまちづくり）	4
		豊川を健康づくりに有効活用してほしい	1
政策3 (建設・整備)	20	交通利便性の向上（自家用車依存の解消、生活道路の改良、道路工事の短縮、スマートICの整備、自転車道の整備、無人駅の不便改善）	10
		まちづくり（少子高齢化を踏まえたまちづくり、中核の形成、飯田線駅周辺整備、街路樹の整備）	6
		公園・河川敷の整備（除草、水遊び場の整備、佐奈川の桜保全）	3
		若者・新婚家庭が住みやすい住宅政策を進めてほしい	1
政策4 (教育・文化)	15	教育の充実（地域の大学等との連携、企業OBによる教員補充）	7
		文化施設の充実（文化会館の新設・維持、公民館等の図書充実）	4
		スポーツ施設の充実（野球場の改修、屋外スポーツ施設への植樹）	2
		その他（教育・文化施設を地域団体に開放してほしい、スポーツの推進体制（事務局の連携）を構築してほしい）	2

政策5 (産業・雇用)	14	農業の振興（有機農業の普及、農業体験、休耕地の活用）	5
		観光の振興（合併した町の観光ルート、独自性のあるイベントの開催、駐車料金を徴収して集客力を高めるために活用する）	5
		商業の振興（意欲のある事業者支援、駅周辺の商業的活用、空き店舗の活用、民間企業との連携、企業の誘致）	4
政策6 (地域・行政)	19	市役所に対する意見（職員の待遇改善が必要、職員の意識改革が必要、庁内連携が必要、新庁舎建設への期待など）	8
		公共施設の維持管理（長期計画による適正な維持管理、旧4町の公共施設の存続、施設の利便性向上、施設の利活用）	5
		市民参画や市民の意見を聞く取組の充実（市民ニーズの把握、将来展望の市民議論・共有、意思決定への女性や少数者の参画）	4
		地域コミュニティの活性化（高齢者の活躍機会の創出、あいさつ運動の全市展開）	2
その他	11	とても住みやすく満足している、いろいろ頑張っている市、名物・名所が思い浮かばない、思い切った設備投資が必要、まちづくりへの期待、若い世代が中心になって考えてほしい、キツネを主人公にしたまんが、など	11
合計	105		

第7次豊川市総合計画策定 豊川市のまちづくりを考える団体アンケート調査

日頃は市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

豊川市では、現在、令和8年度から10年間のまちづくりの方針を示す「第7次豊川市総合計画」の策定に向けての作業を行っています。

全国的な人口減少、少子高齢化の進行への対応は、豊川市においても喫緊の課題となっています。

住みよさを実感でき、いっそう活気があるまちを目指して、持続的な発展を支えていくため、これまでに市民の皆様と共に築いてきたまちの豊かさを礎として、効率的で堅実な行政運営と、市民の皆様との連携や協働によるまちづくりをさらに進めていきたいと考えています。

そこで、市内で活躍される団体の皆様に、これからの豊川市のまちづくりにおける課題や目指すべき姿、必要な取組などについてご意見をいただきたいと考え、アンケート調査を実施するものです。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年6月

豊川市長 竹本 幸夫

ご回答にあたってのお願い

- 貴団体における日頃の活動を踏まえた率直なご意見をくださいますようお願いいたします。回答は記述をお願いする内容となっておりますが、過度なご負担にならないよう、簡潔に記入いただければ結構です。また、分からない設問については、記入いただかなくても結構です。
- 回答にあたっては、別添の「豊川市における取組のご紹介」も参考にしてください。
- 回答結果については、分野別に主なご意見をまとめ、個別の団体名や個人が特定される情報を除き、報告書としてホームページ等で公表させていただきますのであらかじめご了承ください。
- ご回答は**令和6年7月31日（水曜日）**までをお願いします。

- 回答は「インターネット」と「郵送」の2つの方法があります。

- 「インターネット」の場合は、パソコンやスマートフォンを使って、以下のURL もしくは右記の二次元コードにアクセスの上、回答してください。



(二次元コード)

画面に従って回答してください。最後まで入力完了後、【送信】ボタンをクリックしてください。「回答を記録しました。」と表示されれば終了となります。

URL : <https://forms.gle/KVhDQAbErhQRaYHP7>

- 「郵送」の場合は、本調査票に記入いただいた上、同封の返信用封筒にて上記期限までにご返送ください。回答欄の記述スペースが足りない場合は、別の用紙に記入いただいても結構です。

【この調査に関するお問合せ先】

豊川市企画部企画政策課 担当：鈴木、神藤

電 話：0533-89-2126

ファックス：0533-89-2125

Eメール：kikaku@city.toyokawa.lg.jp

【調査対象団体について】

本調査は、市内の公共的団体や、とよかわボランティア・市民活動センターに登録いただいているボランティア・市民活動団体の皆様から無作為抽出した200団体をお願いするものです。

調 査 票 （裏面もあります）

回答者情報

次の項目についてご記入ください。

団体名		代表者 職・氏名	
記入者 職・氏名		電話番号	
活動 内容	貴団体の主な活動内容についてご記入ください。		

豊川市の現状について

問1 豊川市のまちの良いところ（魅力、特徴など）はどのようなところだと思いますか。

--

問2 豊川市のまちの物足りないところ（課題、問題点など）はどのようなところだと思いますか。

--

これからのまちづくりについて

問3 多くの人に「住み続けたい」と思ってもらえるような豊川市にするために、市ではどのような取組(事業など)が必要だと思いますか。

問4 多くの人に「訪れたい」と思ってもらえるような豊川市にするために、市ではどのような取組(事業など)が必要だと思いますか。

自由意見など

問5 その他、豊川市のまちづくりについて、ご意見がありましたら自由にご記入ください。

☆ご協力ありがとうございました。恐れ入りますが、**令和6年7月**

31日(水)までに、返信用封筒にてご返送ください。

参考資料

(豊川市のまちづくりを考える団体アンケート)

～豊川市における取組のご紹介～

平成28年度～令和7年度を計画期間とする「第6次豊川市総合計画」では、次のようなことを定め、まちづくりを進めています。

まちの未来像

「光・緑・人 輝くとよかわ」を、本市のまちづくりにおいてめざすまちの未来像としています。

未来像の実現に向けて

この未来像を実現するために、次の政策と取組（施策）を進めています。

政策	取組（施策）	政策	取組（施策）
(政策1) 安全・安心	交通安全対策の強化 防犯対策の強化 防災対策の推進 消防・救急体制の充実 環境保全と生活衛生の向上 ごみの適正処理の推進 生活排水対策の推進 水道水の安定供給	(政策4) 教育・文化	学校教育の推進 青少年健全育成の推進 生涯学習の推進 スポーツの振興 文化芸術の振興
(政策2) 健康・福祉	健康づくりの推進 地域医療体制の充実 子育て支援の推進 高齢者福祉の推進 障害者福祉の推進 生活自立支援の充実	(政策5) 産業・雇用	農業の振興 工業の振興 商業の振興 中心市街地の活性化 観光の振興 雇用の安定と勤労者支援の充実
(政策3) 建設・整備	住環境の整備 コンパクトシティの推進 道路交通網の充実 緑や憩いの空間の充実	(政策6) 地域・行政	コミュニティ活動・市民活動の推進 男女共同参画の推進 人権啓発の推進 多文化共生の推進 開かれた市政の推進 公共施設の適正配置と長寿命化の推進 健全で持続可能な行財政運営と広域連携の推進